

国語科 1年 評価計画

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 とする

指導単元	観 点	単元の評価規準 学習評価表	具体的評価目標 おおむね満足 B	評価方法 場面
「言葉に出会う ために」 ・朝のリレー ・野原はうたう	① ③	・音声の働きや仕組みについて、 理解を深めている。 ・音声や働きの仕組みについて 進んで理解を深め、音読しよう としている。	・音声の働きや仕組みについて 理解を深めることができる。	・朗読 ・ワークシ ート ・定期テス ト
「学びをひら く」 ・シンジュン ・情報を的確に 聞き取る ・情報整理 ・漢字 1 ・漢字に親しも う 1	① ② ③	・登場人物の心情や行動を表す 言葉に着目して作品を読み進め ている。 ・場面ごとの会話や描写を整理 して、登場人物の心情や関係の 変化を捉えている。 ・場面の展開について、描写を基 に積極的に捉えようとしている。 ・目的や相手を意識して、情報を 集めて整理し、伝えたいことを 明確にしている。 ・漢字の組み立てと部首につい て理解し、調べている。 ・積極的に漢字を読んだり書い たりしようとしている。	・事象や行為、心情を表す語句の 量を増やし、五感を磨き語彙を豊 かにすることができる。 ・場面の展開や登場人物の相互 関係、心情の変化などについて描 写を基に捉えることができる。 ・情報の整理のしかたについて 理解を深め、使うことができる。 ・目的や場面に応じて集めた材 料を整理し、伝え合う内容を検討 することができる。 ・漢字を書き、文章の中で使うこ とができる。	・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシ ート ・ワーク ・定期テス ト ・ノート
「新しい視点 で」 ・ダイコンは大 きな根？ ・ちょっと立ち 止まって ・意見と根拠 ・漢字に親しも う 2 ・文法への扉 ・話の構成を工 夫しよう	① ② ③	・「問い」と「答え」から中心的 な部分を捉え、筆者の主張を理 解している ・筆者の主張と事例との関係を 理解している。 ・序論、本論、結論の段落のまと まりに着目し、要旨を捉えてい る。 ・進んで要旨を把握し、考えたこ とを伝えようとしている。 ・話の内容を選んで整理してい る。 ・積極的に漢字を読んだり書い	・文章の中心的な部分と付加的 な部分、事実と違憲との関係につ いて捉え、要旨を把握することが できる。 ・情報と情報との関係について 理解することができる。 ・目的や場面に応じて、日常生活 から話題を集め、伝え合う内容を 検討することができる。 ・漢字を書き、文章の中で使うこ とができる。 ・単語の類別について理解する ことができる。	・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシ ート ・ワーク ・定期テス ト ・ノート

		<p>たりしようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の単位とその働きについて理解している。 		
<p>「情報社会を生きる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報を集めよう ・情報を読み取ろう ・情報を引用しよう 	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の中の情報を関連付けて情報を整理し、理解している。 ・必要な情報に着目して要約し、内容を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の整理のしかたについて理解を深め、使うことができる。 ・目的に応じて必要な情報を要約し、内容を解釈することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・ワークシート
<p>「言葉に立ち止まる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩の世界 ・比喩で広がる言葉の世界 ・言葉1 ・言葉を集めよう 	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の中の語句の意味を捉え、語彙を豊かにしている。 ・詩に描かれている情景を想像し、表現の効果を考えている。 ・各段落の役割を理解し、要旨を捉えている。 ・言葉について考えを深めようとしている。 ・指示する語句と接続する語句の役割を理解している。 ・紹介文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができる。 ・表現技法を理解し使うことができる。 ・各段落の役割を理解し、要旨を把握することができる。 ・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めることができる。 ・伝えたいことに合う言葉で書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト ・ノート
<p>「読書活動を豊かに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書を楽しむ ・本の中の中学生 	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読書の楽しみ方について理解し、自分の考えを広げようとしている。 ・文章を読み、理解したことを基に自分の考えを形成している。 ・本の魅力や感想を伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・ワークシート
<p>「心の動き」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人になれなかった弟たちに…… ・星の花が降るころに ・聞き上手になろう ・言葉2 ・項目を立てて書こう ・漢字2 	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・描写に着目して、登場人物の行動や心情の変化を捉えている。 ・情景や気持ちをどのようにたとえているのか考えている。 ・場面ごとの状況や人物の描写を結び付けて内容を読み深めている。 ・描写を結び付けて内容を解釈し、考えを伝え合おうとしている。 ・共通点や相違点などを踏まえて自分の考えをまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化について捉えることができる。 ・表現技法を理解し、使うことができる。 ・場面と描写を結び付けて内容を解釈することができる。 ・共通点や相違点を踏まえ、自分の考えをまとめることができる。 ・読み手の立場に立って、叙述のしかたを確かめて文章を整えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシート ・ワーク ・定期テスト ・ノート

<p>・読み手の立場に立つ</p>		<p>・目的や意図に応じて伝えたいことを明確にしている。</p> <p>・課題に沿った案内文を書こうとしている。</p> <p>・漢字の音、訓について理解し、短文を作ろうとしている。</p>	<p>・漢字の音訓について理解し、短文を作ることができる。</p>	
<p>「筋道を立てて」</p> <p>・「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ</p> <p>・原因と結果</p> <p>・根拠を示して説明しよう</p> <p>・漢字に親しもう3</p> <p>・話題や展開を捉えて話し合おう</p> <p>音読を楽しもう</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>・情報と情報の関係について理解している。</p> <p>・文章の構成や展開について根拠を明確にして考えている。</p> <p>・積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。</p> <p>・新出漢字について理解し、読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>・話題や展開を捉えながら話し合い、考えをまとめている。</p>	<p>・情報と情報の関係について理解することができる。</p> <p>・文章の展開について、根拠を明確にして考えることができる。</p> <p>・原因と結果などの関係について理解することができる。</p> <p>・新出漢字を理解し、書くことができる。</p> <p>・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの考えを結び付けて考えることができる。</p>	<p>・発言</p> <p>・観察</p> <p>・音読</p> <p>・小テスト</p> <p>・ワークシート</p> <p>・ワーク</p> <p>・定期テスト</p> <p>・ノート</p>
<p>「いにしへの心にふれる」</p> <p>・いろは歌</p> <p>・蓬萊の玉の枝</p> <p>・今に生きる言葉</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>・文語のきまりや訓読のしかたを知り、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化について理解している。</p> <p>・書く内容の中心が明確になるように文章の構成や展開を考えている。</p> <p>・進んで古典の世界を想像しようとしている。</p>	<p>・文語のきまりや訓読のしかたを知り、古典の世界に親しむことができる。</p> <p>・場面の展開や登場人物の相互関係について理解することができる。</p> <p>・故事成語を使った文章を書くことができる。</p> <p>・古典の世界を想像することができる。</p>	<p>・発言</p> <p>・観察</p> <p>・音読</p> <p>・小テスト</p> <p>・ワークシート</p> <p>・ワーク</p> <p>・定期テスト</p> <p>・ノート</p>
<p>「価値を見いだす」</p> <p>・「不便」の価値を見つめ直す</p> <p>・助言を自分の文章に生かそう</p> <p>・漢字に親しもう4</p> <p>文法への扉2</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>・意見と根拠の関係に着目して、必要な情報を取り出し、整理している。</p> <p>・立場を明確にして、根拠となる事例を挙げながら、自分の意見をまとめて書いている。</p> <p>・自分の書いた書評の良い点や改善点を見いだしている。</p> <p>・新出漢字について理解し、文章の中で使っている。</p>	<p>・意見と根拠の関係に着目して情報を整理することができる。</p> <p>・自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</p> <p>・自分の書いた書評の良い点や改善点を見いだすことができる。</p> <p>・新出漢字を理解し、文章の中で使うことができる。</p> <p>・単語の類別について理解することができる。</p>	<p>・発言</p> <p>・観察</p> <p>・音読</p> <p>・小テスト</p> <p>・ワークシート</p> <p>・ワーク</p> <p>・定期テスト</p> <p>・ノート</p>

		・単語の類別について理解している。		
「読書に親しむ」 ・考える人になろう ・君たちはどう生きるか	① ② ③	・読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解する。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	・読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解できる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものに行うことができる。	・発言 ・観察 ・音読 ・ワークシート
「自分を見つめる」 ・少年の日の思い出 ・随筆二編 ・構成や描写を工夫して書こう ・漢字に親しもう5 文法への扉3 ・一年間の学びを振り返ろう ・言葉3 ・漢字3 ・漢字に親しもう6 ・文法、漢字、振り返り	① ② ③	・場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目している。 ・文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えている。 ・書く内容の中心が明確になるように段落の役割を意識して考えることができる。 ・新出漢字について理解し、使っている。 ・単語の類別について理解している。 ・場面と場面、場面と描写を結び付けて内容を解釈している。 ・漢字の成り立ちについて理解し、調べている。 ・表現技法を理解し、使っている。 ・自分の考えを積極的に伝え合おうとしている。 ・今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。	・場面描写や心情を表す言葉を理解することができる。 ・文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えることができる。 ・段落の役割を意識して、自分の考えを書くことができる。 ・新出漢字を理解し、使うことができる。 ・単語の類別について理解できる。 ・場面と場面、場面と描写を結び付けて内容を解釈することができる。 ・漢字の成り立ちについて理解することができる。 ・表現技法を理解し、文章に使うことができる。 ・自分の考えを伝えることができる。 ・今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組むことができる。	・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシート ・ワーク ・定期テスト ・ノート

※適宜、学習ドリルソフトを活用して、漢字テストや文法のテストを実施する。